

社会福祉法人 伊達コスモス21紹介 (平成26年度版)

ふみだす



第2ふみだす



伊達湯ったり館



サポートハンズこころ
グループホーム 野ぶどう



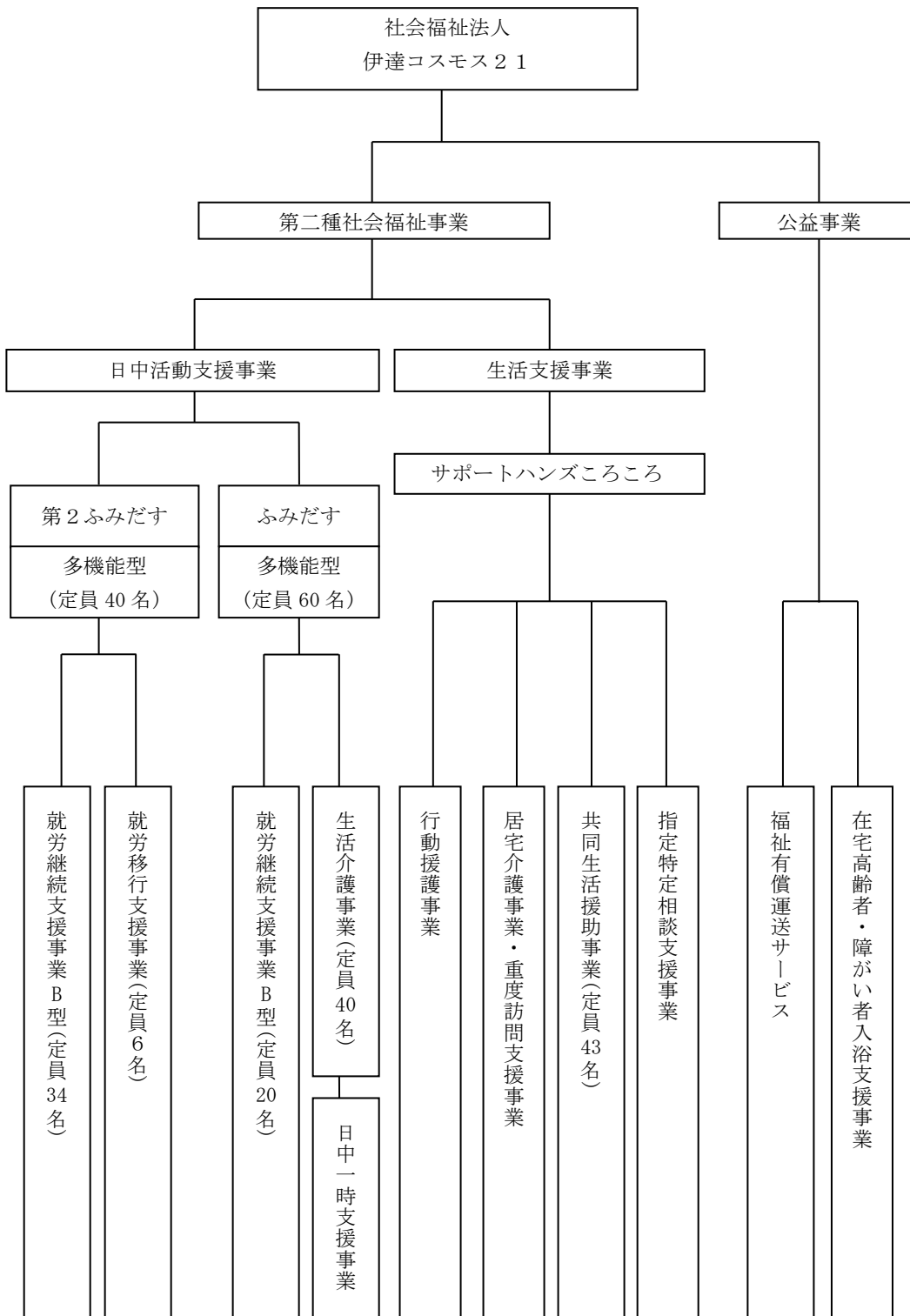
【法人の設立及び沿革】

平成8年9月	法人設立と通所授産施設運営のニーズが高まり、下記3団体(※印)及び太陽の園、及び伊達市地域生活支援センター関係者によって設立に向けての検討委員会が発足した。 ※伊達市手をつなぐ育成会・伊達市地域生活支援センター家族の会・太陽の園家族の会連合会
平成12年12月	厚生労働省は、小規模作業所(地域共同作業所)を法人運営によって小規模通所授産施設とする新しい施設体系を創出し、その位置づけを明確にした。この発表をうけて「①法人化を進めること」「②地域共同作業所を小規模通所授産施設へ移行させること」を決め、平成13年4月を目途に北海道へ協議書を提出すべく作業に入った。
平成13年3～5月	3団体の総会・評議員会において、法人化及び基金拠出の審議、太陽の園家族の会連合会では地域共同作業所「パンの店コスモス」の新設法人への無償譲渡等が決議された。
平成13年5月	検討委員会を解散。法人設立準備委員会を設立(準備委員会代表に栗本茂生他7名。事務局を太陽の園家族の会連合会事務局に置く)
平成13年9月27日 10月1日	社会福祉法人伊達コスモス21(理事長栗本茂生)北海道知事認可。 小規模通所授産施設として、パンの店「コスモス」が認可。事業開始。
平成14年4月	伊達市所有の松ヶ枝町旧サンワールドの土地(2,118.31㎡)を無償貸与。同じく伊達市社会福祉協議会所有の同所建物(770.59㎡)を無償譲渡
平成15年4月10日	施設整備の入札執行。建築、電気、設備分割入札に計21社(各7社) 同年4月21日建設工事着工、8月29日全工事竣工、9月1日法人に建物引渡し。
平成15年10月1日	授産施設(通所)定員53名で開所。同日、利用者とその保護者、職員、法人関係者により開所式を執り行う。 グループホーム「水野ホーム」開設(定員4名)。
平成15年11月30日	ふみだす落成式並びに祝賀会を挙(於ホテルローヤル)。
平成16年1月20日	地域生活援助事業(水野ホーム)北海道知事指定。
平成16年2月1日	グループホーム「きずな」開設(定員6名)地域生活援助事業(きずな)北海道知事指定。
平成16年7月1日	指定居宅介護事業所「サポートハンズころころ」(身体障害者・知的障害者・児童居宅介護)開設・北海道知事指定 ふみだす分場「そら」(定員68名、内分場15名)開設・北海道知事指定
平成16年10月1日	地域支援課開設。
平成17年4月1日	選べる福祉サービス北海道特区指定(日額単位を適応した施設訓練等支援事業)。
平成17年4月10日	グループホーム「すずらん」開設(定員6名)。地域生活援助事業(すずらん)・北海道認定
平成17年7月1日	知的障害者通所授産施設「ふみだす」定員変更(定員70名・内分場15名)北海道知事指定
平成17年12月1日	グループホーム「野ぶどう」開設(定員7名)。地域生活援助事業(野ぶどう)・地域生活体験事業(北海道単独事業)北海道知事指定。
平成18年7月20日	グループホーム「くるみ」開設(定員4名)。地域生活援助事業(くるみ)北海道知事指定。
平成18年10月1日	障害者自立支援法施行による事業移行。共同生活介護事業(ケアホーム)・共同生活援助事業(グループホーム)・居宅介護事業・重度訪問介護事業・行動援護事業の5事業について北海道知事指定。
平成19年1月13日	ケアホーム「野いちご」開設(定員4名)。共同生活介護事業(野いちご)北海道知事指定。
平成19年4月1日	障害者自立支援法に係る「ふみだす」の事業移行。障害福祉サービス事業(多機能型)北海道知事指定(総定員75名)・就労移行支援事業(事業定員10名)・就労継続支援事業(B型)(事業定員40名)・生活介護事業(事業定員25名)。

平成19年9月1日	「ふみだす」定員変更(総定員80名)・就労移行支援事業(定員10名)・就労継続支援事業(B型)(45名)・生活介護事業(定員25名)。
平成19年11月1日	ケアホーム「かりんず」開設(定員5名)。共同生活介護事業(かりんず)北海道知事指定。
平成20年3月1日	「ふみだす」第二庁舎開設。土地取得889.15㎡・建物面積287.05㎡。
平成20年5月1日	「ふみだす」定員変更(総定員80名)・就労移行支援事業(事業定員10名)・就労継続支援事業(B型)(事業定員40名)・生活介護事業(事業定員30名)。
平成21年4月1日	「ふみだす」定員変更(総定員80名)・就労移行支援事業(事業定員6名)・就労継続支援事業(B型)(事業定員44名)・生活介護事業(事業定員30名)。
平成21年11月9日	ケアホーム「みんと」開設(定員5名)。共同生活介護事業(みんと)北海道知事指定。
平成22年4月1日	「ふみだす」内容変更・就労継続支援事業(B型)(定員20名)・生活介護事業(定員40名) 「第2ふみだす」開設(総定員40名)。障害福祉サービス事業(多機能型)北海道知事指定。就労支援移行事業(定員8名)・就労継続支援事業(B型)(定員32名)。
平成23年4月1日	「伊達湯ったり館」開設。在宅者入浴支援事業開始。
平成23年10月17日	法人10周年記念式典(於ホテルローヤル)
平成24年6月1日	指定特定相談支援事業 伊達市指定。
平成24年7月1日	日中一時支援事業 伊達市指定。
平成25年7月1日	「第2ふみだす」定員変更(総定員40名)・就労移行支援事業(定員6名)・就労継続支援事業(B型)(定員34名)。



【法人事業体系】



ふみだす

「ふみだす」は地域生活を送る障がいのある方に作業や日中活動の場を提供し、利用される皆さんの地域生活を応援します。障害のある方が地域社会で暮らすには楽しく通える「活動を楽しむ場」や「作業ができる場」が必要です。「ふみだす」は、地域で暮らす障害のある方が日中活動と作業活動を通して社会参加できることを支援する拠点です。

1 就労継続支援サービス（B型）【定員20名】

一般就労のために比較的長期の訓練期間を要する人、年齢や体力のために企業での就労が困難となった人などに作業の提供と支援を行います。

【コスモス パングループ】

パンと菓子類の製造と販売を行います。焼き上がったパン等は店舗で販売する他、利用者と職員と一緒に市内のお客様や納入先事業所へ配達します。

【コスモス ビスケットグループ】

災害備蓄用ビスケットの製造と出荷を行います。平成25年度から専用の作業室を設けて作業を開始しました。

2 生活介護サービス【定員40名】

重度重複障害があり、安定した生活を営むために介護や介助が必要となる人、年齢や体力の面で働くことが難しくなった人を対象に、日中活動の場を提供します。

【わくわく】

高齢の知的障害のある方や生活介護を希望する方にレクリエーションや余暇活動を提供します。ダンスやスポーツ、音楽活動、軽作業等の活動を行います。

【てくてく1班】

重度重複障害のある方を対象に、個別機能訓練の実施、散歩、軽スポーツ、音楽活動等を行います。また、花や野菜を育てたり、手作り品を制作・販売したりします。身体介護や入浴・送迎サービス（無料）も実施します。

【てくてく2班】

高齢の方を中心に「湯ったり館」で活動を行っています。看護師を中心に健康管理を図りながら、ひとりひとりの個性を大切にするため、皆さんの希望を取り入れた活動を行っています。身体介護や入浴・送迎サービス（無料）も実施します。

3 在宅者入浴支援事業

「伊達湯ったり館」は加齢に伴いケアホームや自宅での入浴が困難になった方や、地域にお住まいの60歳以上の皆さんに、ゆったりとした癒しの時間を過ごしていただけるように誕生しました。皆さんの状態に合わせ、安心してご利用いただけるように3タイプの浴室が設置されています。

4 日中一時支援事業

伊達市在住の障害児（者）の方に一時的な活動の場を提供すると共に、生活の維持、社会参加、家族のレスパイトなどを目的とし、生活介護サービス3班のいずれかでの活動を提供します。

「ふみだす」事業所データ（平成26年4月1日現在）

種別 障害福祉サービス事業（多機能型）

住所 〒052-0012 北海道伊達市松ヶ枝町59番地4

敷地面積 2,118.31 m² 建物面積 871.76 m²

利用者数 男性35名 女性48名（合計83名）

利用者年齢

（単位：人）

年齢	20未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	合計	平均年齢
男	5	10	3	4	7	6	0	0	35	39.5
女	1	10	4	9	7	14	3	0	48	47.3
合計 (%)	6 7.2	20 24.1	7 8.4	13 15.7	14 16.9	20 24.1	3 3.6	0 0	83 100	43.4

利用者障害程度（療育手帳・IQ）

（単位：人）

程度	最重度	重度	中度	軽度	未判定	重度重複(再掲)	合計
男	9	16	7	3	0	6	35
女	8	20	15	5	0	2	48
合計 (%)	17 (20.5)	36 (43.4)	22 (26.5)	8 (9.6)	0 (0)	8 (9.6)	83 (100)

援護の実施機関

（単位：人）

所在地	伊達	室蘭	登別	苫小牧	豊浦	洞爺湖	他胆振管内	その他管内	合計
人数	48	6	6	1	1	1	1	19	83
(%)	57.8	7.2	7.2	1.2	1.2	1.2	1.2	23	100

班毎の在籍者の年齢

（単位：人）

	班名	20未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上	合計
就労継続 支援B型	コスモス	1	1	4	5	3	0	0	14
	パン								
生活介護	ビスケット	2	1	1	3	3	2	0	12
	わくわく	1	6	2	4	8	7	0	28
	てくてく	2	11	0	1	0	0	0	14
	1班								
2班	0	1	0	0	0	11	3	15	
合計		6	20	7	13	14	20	3	83

職員配置数と利用者状況

（単位：人）

所長	支援 課長	サービス 管理責任者	サービス名	班名	定員	利用者数		職員配置数 (常勤換算)	
1	1	1	就労継続支援 (B型)	コスモス	20	パン	15	27	7 (5.9)
				ビスケット		12	6 (5.1)		
		1 (課長兼務)	生活介護	わくわく		40	28	57	7 (6.4)
				てくてく	1班		14		9 (8.3)
					2班		15		5 (4.4)

※上記数値はいずれも平成26年4月1日現在のもの

第2 ふみだす

障害福祉サービス事業の指定事業者（多機能型＝就労移行支援事業・就労継続支援事業（B型））として、利用者が訓練や生産活動及び日中活動を通し、地域社会において自立した生活を営むことができるよう支援することを目的としています。

1 就労移行支援サービス【定員 6名】

【おおぞら】

一般企業への就職希望する利用者に、作業や職場実習訓練を通して、就職ができるように支援します。具体的には室蘭にある西いぶりリサイクルプラザ内でリサイクルビンの手選別作業を行います。また、市内の企業で職場実習などを計画的に行い、就職を目指していきます。

2 就労継続支援サービス（B型）【定員 34名】

一般就労のために比較的長期の訓練期間を要する人、年齢や体力のために企業において就労が困難となった人などに作業の提供と支援を以下の班でそれぞれ実施します。

【くりんくりん】

ふみだす内外の清掃、市内保育所・教会・事業所等のワックス清掃、農耕、その他請負作業を行っています。また、市民の協力のもと廃油天ぷら油の回収とバイオディーゼル燃料の精製・販売をチームに分かれ行っています。

【そら】

西いぶりリサイクルプラザ内で、リサイクルペットボトルの手選別作業を実施しています。

【こむぎ】

蒸し豚まん等の自主製品や、(株)牧家のピザ生地・ソース・ドレッシング等の食品製造・販売を行っています。

「第2 ふみだす」事業所データ（平成26年4月1日現在）

種別 障害福祉サービス事業（多機能型）

住所 〒052-0012 北海道伊達市松ヶ枝町43番地1

〒050-0081 北海道室蘭市石川町22番地2 西いぶりリサイクルプラザ内
（リサイクル作業場）

敷地面積 2,000.41 m² 建物面積 354.29 m²

利用者数・年齢

（単位；人）

年齢	20未満	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	合計	平均
男	2	12	4	10	8	3	1	40	39.3歳
女	1	0	3	3	5	2	0	14	52.0歳
合計	3	12	7	13	13	5	1	54	42.0歳
(%)	5.6%	22.2%	13.0%	24.1%	24.1%	9.3%	1.9%	100%	

利用者障害程度（療育手帳）

（単位；人）

程度	重度	中度	軽度	未判定	合計
男	15	13	11	1	40
女	9	4	1	0	14
合計	24	17	12	1	54
(%)	44.4%	31.5%	22.2%	1.9%	100%

援護の実施機関

所在地	伊達市	室蘭市	洞爺湖町	豊浦町	登別市	苫小牧市	その他	合計
人数	27人	8人	1人	1人	1人	1人	15人	54人
(%)	50.0%	14.8%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	27.8%	100%

※上記数値は平成26年4月1日現在のもの

※その他 札幌市西区、江別市、岩見沢市、釧路市、黒松内町等

職員配置数と利用者状況（平成26年4月1日現在）

（単位；人）

所長	サービス管理 責任者	サービス名	班名	定員	利用者数	職員 配置数
1	1	就労移行支援	おおぞら	6	3	5
		就労継続支援 (B型)	そら	34	15	11
			くりんくりん		24	
			こむぎ		12	

（※B型の職員配置基準は、目標工賃達成指導員を含めた人数）

サポートハンズころころ

サポートハンズころころは、地域の中にある共同住居を利用いただき、専任の世話人と生活支援員を配置して食事の提供等日常生活に必要な援助を行うグループホームを運営しています。また、障害のある方を対象に居宅介護（ホームヘルプ）事業等も行い、市内で暮らしている障害のある方の暮らしを支える支援を展開しています。

共同生活援助事業（グループホーム）

居宅介護事業

（**身体**）利用者の皆様ひとりひとりの身体状況を把握し、安全な介助を提供いたします。また、身体に触れる援助ですので、不快感や羞恥心を与えないよう心掛けています。

（**家事**）ご家庭を訪問し、調理や買い物・洗濯や掃除などの家事援助を中心にサービスを提供いたします。

重度訪問介護事業

日常生活全般に常時介助を必要とする重度の肢体不自由の方々を対象に、食事や排泄等の身体介護、調理や洗濯の家事援助、コミュニケーション支援など、日常生活上必要となる様々な介護を長時間に渡り行います。「野ぶどう」利用者のほとんどの方がこのサービスを利用しています。

行動援護事業

危険に対する判断がつきにくい方や衣服の着脱や食事の際介助を必要とするような方を対象に、きめの細やかなサービスを実施します。

指定特定相談支援事業

伊達市内で障がい福祉サービスを利用している方すべてにサービス等利用計画を策定するという伊達市の方針のもと、計画相談を実施していきます。

福祉有償運送サービス

また、ご本人やご家族の経済的・身体的な負担が軽減されるように、重度重複障害者の札幌市や室蘭市などへの通院等に利用していただいております。ご本人やご家族が安全にかつ安心して乗車していただけるよう努めてまいります。

「サポートハンズこころ事業所」データ

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

I 共同生活援助事業

1. 職員体制

種別	ホーム	事業管理者	サービス管理責任者	生活支援ワーカー (生活支援員)	世話人兼生活支援員
一体型	すずらん	1名	1名	4名	2名
	野ぶどう				2名
	野いちご				3名
	かりんず				3名
	みんと		1名		3名
	水野ホーム				2名
	きずな				2名 (1名)
	くるみ				2名

2. 入居利用者の状況 (平成 26 年 4 月 1 日現在)

(1) 利用者の性別と年齢

単位：人

年齢	20～29	30～39	40～49	50～54	55～59	60～64	65～	合計
男性	10	3	5	3	4	2	1	28
女性	7	0	1	1	2	3	1	15
人数	17	3	6	4	6	5	2	43

(2) 障がい程度区分

単位：人

区分	1	2	3	4	5	6	合計	平均区分
人数	0	5	13	9	5	11	43	4.01

(4) 就労と日中活動の状況

単位：人

項目	企業就労			障がい福祉サービス (日中活動)				合計
	正雇用	準雇用	小計	就労移行	就継B	生活介護	小計	
人数	16	1	17	0	10	16	26	43

II 居宅介護支援事業（重度訪問介護・行動援護・身体介護・家事援助・通院介助）

1. 職員体制

（単位：人）

種別	管理者	サービス提供責任者	従事者	
居宅介護 重度訪問介護	1名	2名	常勤	13名
			非常勤	1名
			委託	10名
行動援護		1名	10名(兼任)	

2. 利用者の状況（平成26年4月1日現在）

(1) 性別

単位：人

	男	女	計
在宅（家族同居）	6（含児童1）	7（含児童1）	13
野ぶどう	4	5	9
みんと	2	0	2
かりんず	2	0	2
野いちご	0	1	1
すずらん	0	1	1
計	14	14	28



(2) 年齢

（単位：人）

年齢	0～6	7～17	18～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	計
在宅	0	1	1	3	2	3	5	0	15
野ぶどう	0	0	0	8	0	1	0	0	9
グループホーム ケアホーム	0	0	0	3	0	0	3	0	6
計	0	1	1	14	2	4	8	0	30

(3) サービスの種別

単位：人

	身体	家事	通院	行動援護	重度訪問	
在宅	4 (児童2含む)	10	0	1	1	16
野ぶどう	4	0	1	3	6	14
GH・CH	1	0	2	1	2	6
計	9	10	3	5	9	36

（※サービスを重複して利用されるケースがあるため、人数計は利用者数と一致しません）

{2014. 4. 1}

